

Q 国交省利根川下流河川事務所との「津宮地区スーパー堤防と市の養護老人ホーム移転新築の共同事業協定」で造られた「公益性の高い公共施設」を無償譲渡した。協定は「公法上の契約」、譲渡契約は「私法上の契約」とされるが、この違いは何か。

A 行政が行う契約のうち、「規制行政における契約」、「行政主体間での契約」を公法上の契約、それ以外の契約を私法上の契約と言われている。規制行政における契約は、建築協定や緑地協定などが挙げられ、行政主体間での契約は、地方公共団体の事務委託、歳入の徴収又は収納委託、道路法による地方公共団体相互間における負担割合の協議などが挙げられます。

Q 参考資料に示された「固定資産評価額は、スーパー堤防の造成費を算入していなかったのではないか。

A 状況類似地区の1㎡当たりの宅地単価で算出していることから、造成費は入っているとの認識です。

Q 参考資料に示された「固定資産評価額は、スーパー堤防の造成費を算入していなかったのではないか。

A 状況類似地区の1㎡当たりの宅地単価で算出していることから、造成費は入っているとの認識です。

Q 参考資料に示された「固定資産評価額は、スーパー堤防の造成費を算入していなかったのではないか。

A 状況類似地区の1㎡当たりの宅地単価で算出していることから、造成費は入っているとの認識です。

養護老人ホーム施設の無償譲渡の検証について



ねもと よしろう
根本 義郎 議員



養護老人ホームひまわり苑

Q 社会福祉法人「江戸川豊生会(代表 柳井光子)」に無償譲渡した土地・建物の時価相当額の合計はいくらか。

A 参考価格となりますが、類似地区の宅地価格で試算した価格、土地3422万2302円と、耐用年数40年で試算した残存価格5億696万8500円、合わせて5億4118万3152円になるものと思われると思います。

Q 監査制度の「独任制の限界」が指摘されているが、制度の充実強化に関する自治法上の改正はどのようなものか。

A 平成29年に一部改正された地方自治法における柱の一つに、監査制度の充実強化があります。主な内容としては、監査基準を策定公表し、これに従い監査を行うこと。監査委員の意見の不一致により合議に至らない場合も、各監査委員の意見を公表すること。条例で定めることにより、議員のうちから監査委員を選任しないことも可能であることなどが定められております。

Q 当該施設の無償譲渡につき、監査委員の審査ヒアリング時の質疑はあったのか。

A 令和2年度決算審査において、ひまわり苑の土地の無償譲渡に関する質疑等はありませんでした。

香取市地元のもので乾杯をしましょう！

香取市地元のもので乾杯を推進する条例が制定されました。

条例の目的は、製造業をはじめ、農業や酪農、小売、飲食店など、市内の幅広い産業の活性化につなげることです。

お酒に限らず、その他の飲み物や飲み物以外での乾杯も対象ですので、個人の嗜好を尊重しつつ、条例の趣旨にご賛同いただける方は、是非、香取市地元のもので乾杯をしましょう！



総務政策常任委員会で公共交通を集中的に調査中

委員の発案で、茨城県つくばみらい市議会に倣い1年間1つのテーマを集中的に調査する所管事務調査を始めました。今年度は公共交通を調査します。

運転手不足や利便性向上などの課題を把握し、先進地等の視察を経て、行政に対し解決策を提言していく予定です。



東京八重洲まで乗り入れしている高速バス(佐原駅北口)

香取郡市町議会議員研修大会

8月25日、神崎町の神崎ふれあいプラザで香取郡市町議会議長会主催の議員研修大会が開催され、平野和伯議長ほか議員が出席しました。

講師には、商品ジャーナリストでサイバー大学IT総合学部教授の北村森氏を迎え、「アフターコロナに向けた地域発ヒット商品の作り方」についての講演がありました。老舗菓子店で廃棄されていた大量の割れせんべい、1日1便しか発着のない過疎地の地方空港について取り上げました。そこには「差別化から覚悟へ」「消費者に聞けば間違い」「物語づくりにこだわるな」「当たり前を疑う」「小さくても新市場を攻める」「差別化狙いではない」「答えは自らの中にある」「消費者の共感を呼ぶとは」などのアドバイスがありました。

全国の過疎地において地元住民では価値を見出せなかったものが、たった一人の何気ない思いつきで消費者の心に深く刺さり、大ヒットした事例を学びました。香取地域も、埋もれた地域資源を深掘りする必要があると考えさせられた研修でした。



講演を熱心に聞き入る議員たち